

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
2026年 6 月 22 日			
宮崎県知事 河野俊嗣 殿			
提出者			
住 所		宮崎県西都市鹿野田11365-1	
氏 名		神楽酒造株式会社 西都工場 代表取締役社長 佐藤 基永	
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)			
電話番号		0983-41-1234	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称		神楽酒造株式会社 西都工場	
事業場の所在地		宮崎県西都市鹿野田11365-1	
事業の種類		E-1024 蒸留酒・混成酒製造業	
産業廃棄物処理計画における計画期間		2024年4月1日～2025年3月31日	
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	3866 t	全処理委託量	3866 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	3859 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：0200 汚泥)

6

不要物等発生量

有 償 物 量

排 出 量

① 59.2

自ら直接
再生利用した量

② —

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ —

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ —

項目	実績値
①排出量	59.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	59.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	59.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

自ら中間処理した量

④ —

④のうち熱回収を行った量

⑤ —

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ —

自ら中間処理により減量した量

⑦ —

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ —

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 59.2

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ —

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 59.2

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ —

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ —

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：0400 廃酸)

6

不要物等発生量

有 償 物 量

排 出 量

① 4093.4

自ら直接
再生利用した量

② —

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ —

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ —

項目	実績値
①排出量	4093.4
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	4093.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	4093.4
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

自ら中間処理した量

④ —

④のうち熱回収を行った量

⑤ —

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ —

自ら中間処理により減量した量

⑦ —

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ —

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 4093.4

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ —

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 4093.4

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ —

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

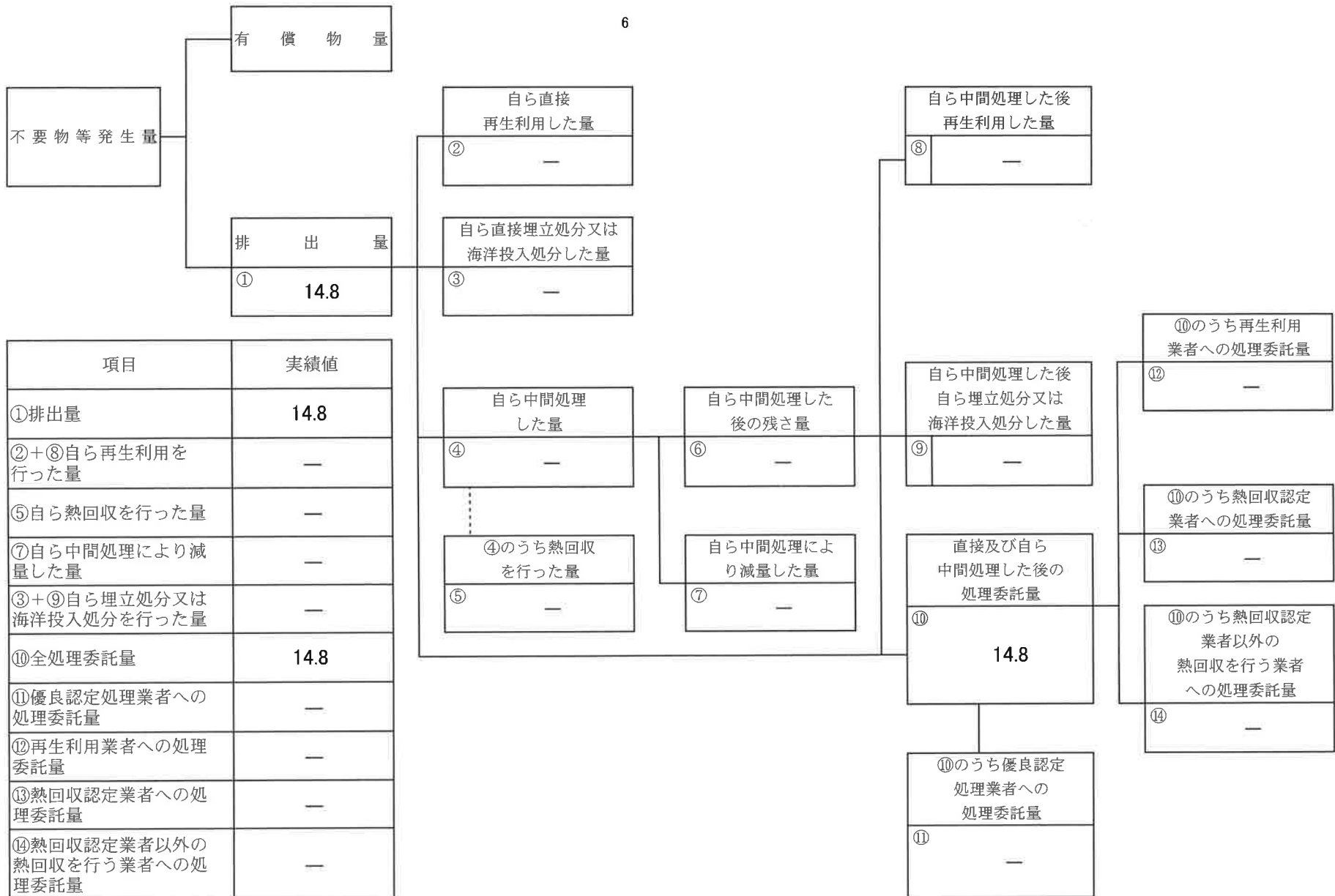
⑭ —

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：0600 廃プラスチック類)

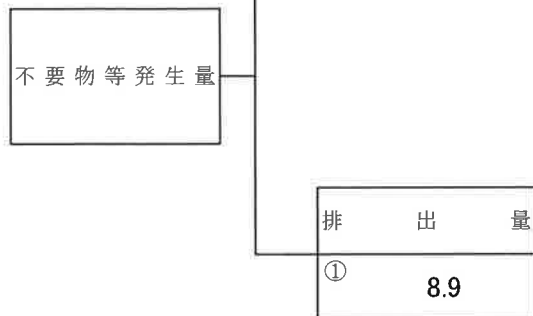
6



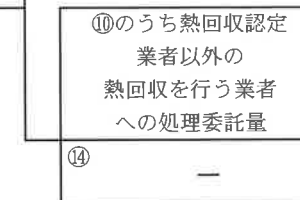
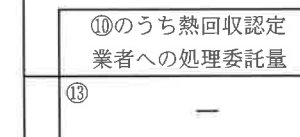
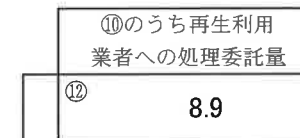
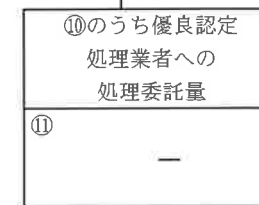
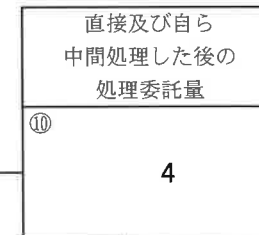
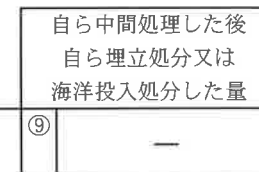
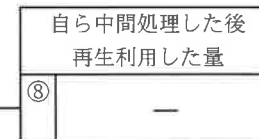
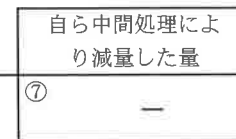
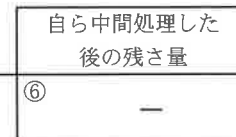
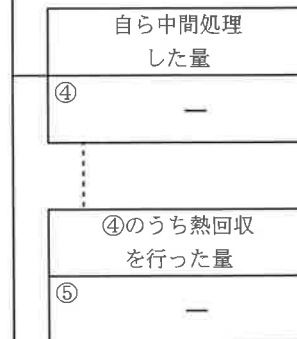
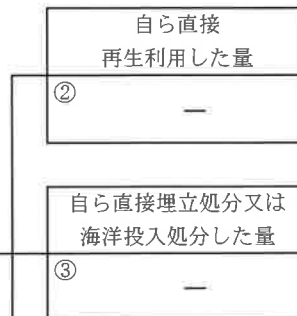
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：1300 ガラス・コンクリート・陶磁器くず)

6



項目	実績値
①排出量	8.9
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	8.9
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	8.9
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：1000 動植物性残さ)

6

不要物等発生量

有 償 物 量

排 出 量

① 78.3

自ら直接
再生利用した量

② —

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ —

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ —

項目	実績値
①排出量	78.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	78.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	78.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

自ら中間処理した量

④ —

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ —

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ —

④のうち熱回収
を行った量

⑤ —

自ら中間処理により減量した量

⑦ —

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 78.3

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ —

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 78.3

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ —

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ —

(第2面)